

第2回ひょうごの食研究会のご案内

《とき》 2024年9月14日(土)13:30~16:00

《ところ》 神戸市教育会館501号会議室

《参加費》 無料

《プログラム》

開会 13:30 ひょうごの食研究会会長 保田 茂

第2回研究会(13:40~16:00)

演題 「PFASによる環境の汚染実態と私たちの暮らしについて~」

講師 兵庫県議会議員 丸尾 牧 氏

(兵庫県議会議員 5期目 緑の党グリーンズジャパン 元職 有機野菜販売八百屋)

総合討議 進行 武 正興 氏(ひょうごの食研究会幹事長)



明石川の有機フッ素化合物(PFAS)の数値が高いことから、そこから取水している明石市民の PFAS 血液検査を実施しました。

対象は、明石川の水を浄化している明石川浄水場、鳥羽浄水場の配水地域に、10年以上居住している市民です。

検査結果で、全米アカデミーズ委員会が持つ PFOS、PFOA を含む 7 種類の PFAS 合計が 20ng/ml を超えたのは 3 人。ドイツ基準 PFOS20ng/ml、PFOA10ng/ml を超えたのは 6 人です。アメリカの基準を超えると健康へのリスクが高くなると。

それらを踏まえ明石市長に下記の内容を申し入れました。

1. 明石市民の全体状況を正確に把握するため、最低でも 300 人など市全域で血液検査を実施し現状把握すること。
2. 明石川周辺の農地の農産物、井戸水などの PFAS 検査を行い、PFAS 汚染状況を確認すること。
3. その結果を踏まえ、市独自の健康相談窓口の設置や無料健康診断を行うこと。
4. 供給する水道水について、アメリカで検討している PFOS、PFOA それぞれ 4ng/l を目指し低減すること。
5. 神戸市に、明石川の PFAS 汚染源を調査し、対策を取るよう強く求めること。
6. 国等に、大規模な血液検査の実施と対策の強化、水道水基準を 4ng/l に強化、工場排水・産業廃棄物処分場排水基準の設定等行うこと。<丸尾まきの言いたい放題><https://maruomaki.asablo.jp/blog/cat/kankyō/>

主催 ひょうごの食研究会

お問い合わせ・お申し込み**《締切》9月7日**

ひょうごの食研究会 幹事長 武 正興 〒663-8114 西宮市上甲子園1丁目6-28

電話&FAX :0798-48-9800 Eメール:gga00620@nifty.com LINE-ID: 左の QR コード(武緑風)

ホームページ: <http://hyogoshoku.a.la9.jp/>

参加希望の方は、①氏名②連絡先(住所・電話・FAX・E-mail等)③所属・職業をご記入の上、必ずお申し込みください。新型コロナウイルスの蔓延状況により、中止する等の場合、申込者に連絡します。

LINE ID

